

坂井洋史（さかい・ひろふみ）

一橋大学大学院言語社会研究科教授。中国近代文学・文学史専攻。著書に、『懺悔と越境——中国現代文学史研究』（汲古書院、二〇〇五年）、『逸脱と啓示——中国現代作家研究』（汲古書院、二〇一二年）、『巴金論集』（復旦大学出版社、二〇一四年）、『尋找巴金』（四川文芸出版社、二〇一九年）、など。

段懷清（Duan Huaiqing）

復旦大学中国語言文学系教授。中国近代文学・中外比較文学・中外文学交流史専攻。著書に、『白璧德與中国文化』（首都師範大学出版社、二〇〇六年）、『伝教士與晚清口岸文人』（広東人民出版社、二〇〇七年）、『蒼茫誰尽東西界——論東西方文学與文化』（浙江大学出版社、二〇一二年）、『王韜與近現代文学転型』（復旦大学出版社、二〇一五年）、など。

金東植（Kim Dongshik）

仁荷大学校韓国語文学科教授。韓国近代文学批評史専攻、季刊『文学と社会』元編集同人。著書に、『冷笑と魅惑』（文学と知性社、二〇〇二年）、『記憶と痕跡』（文学と知性社、二〇一二年）、

『小説についての小さい物語』（文学ドネ、二〇〇三年）、『取る（雑多）』（イマゴ、二〇〇三年）、など。

張新穎（Zhang Xinying）

復旦大学中国語言文学系教授。中国近代文学・文学批評・中国近代詩専攻。著書に、『打開我們的文学理解』（山東文芸出版社、二〇〇五年）、『有情』（上海書店、二〇一二年）、『沈從文的前半生1902-1948（増訂版）』（上海三聯書店、二〇一八年）、『沈從文の後半生1948-1988（増訂版）』（上海三聯書店、二〇一八年）、など。

張紋碩（Jang Moonseok）

慶熙大学校国語国文学科助教授。韓国近代文学批評史・出版文化史専攻。主要論文に、「出版企画者の崔載瑞と「人文社」の誕生」（二〇一五年）、「傷痕と克服——一九七〇年の金允植の渡日と批評」（二〇一五年）、「金台俊と延安行」（二〇一六年）、「崔仁勲文学と「アジア」という思想」（ソウル大学博士論文、二〇一八年）、など。